

第70回日本リウマチ学会

こんにちは。松原リウマチ科整形外科 副院長の松原です。

2026年4月に福岡で開催された「第70回日本リウマチ学会」に参加したのでご報告いたします。本学会はリウマチ・膠原病領域における国内最大級の学術集会であり、全国から多くの専門医が集い、最新の知見や治療戦略について活発な議論が交わされていました。

生物学的製剤やJAK阻害薬をはじめとした薬物療法の進歩に加え、早期診断・寛解導入の重要性、さらには高齢化社会における合併症管理など、日常診療に直結する内容が数多く取り上げられていました。各地の先生方による発表は非常に示唆に富むものであり、臨床現場での工夫や課題、そしてそれに対する具体的な解決策を学ぶことができました。特に、患者さん一人ひとりに合わせた個別化医療の重要性や、他職種連携の在り方については、当院においてもさらに強化していくべき点であると感じています。今回の学びを通じて得た最新の知見を、今後の診療にしっかりと還元し、患者さんにとってより質の高い医療を提供できるよう、日々の診療に真摯に向き合いながら研鑽を重ねてまいります。

今後とも松原リウマチ科整形外科をよろしくお願い致します。



学会会場、展示ブースの写真

2026.5.1 副院長作成